

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸美容学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	リハビリテーション医学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	3年生		学期及び曜時限	後期	教室名	講義室
担 当 教 員	丹羽 智美	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
リハビリテーション医学の言葉の概念、各疾患に対するリハビリテーション、各疾患のADLなど鍼灸師として活動するための幅広い知識を持つことが目標である。						
《成績評価の方法と基準》						
中間試験、期末試験						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
東洋療法学校協会編『リハビリテーション医学』、配布プリント						
《授業外における学習方法》						
授業の復習を行う。 語句を理解し、演習問題プリントを行う。						
《履修に当たっての留意点》						
教科書や授業プリントから各リハビリテーションの内容をイメージできるようにしましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	末梢神経障害について理解し説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	末梢神経障害①			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	末梢神経障害時の装具、リハビリテーションについて理解し説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	末梢神経障害②			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳性麻痺の種類、特徴について理解し説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	脳性麻痺①			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳性麻痺のリハビリテーションについて理解し説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	脳性麻痺②			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患のリハビリテーションについて理解し説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと	
		各コマにおける授業予定	各疾患のリハビリテーション① (リウマチ・パーキンソン病)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	各疾患のリハビリテーションについて理解し説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
		各コマにおける授業予定	各疾患のリハビリテーション② (呼吸器疾患・心疾患)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨疾患のリハビリテーションについて理解し説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
		各コマにおける授業予定	骨疾患①(五十肩、腰痛、変形性膝関節症、変形性股関節症、大腿骨頸部骨折、スポーツ障害)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨疾患のリハビリテーションについて理解し説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
		各コマにおける授業予定	骨疾患②(五十肩、腰痛、変形性膝関節症、変形性股関節症、大腿骨頸部骨折、スポーツ障害)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨疾患のリハビリテーションについて理解し説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
		各コマにおける授業予定	骨疾患③(五十肩、腰痛、変形性膝関節症、変形性股関節症、大腿骨頸部骨折、スポーツ障害)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	関節可動域や障害の評価について理解し説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
		各コマにおける授業予定	その他(関節可動域・障害の評価について)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	身体の軸と重心線、身体構造について理解し説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
		各コマにおける授業予定	重心線と身体の構造①□		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	身体の軸と重心線、身体構造について理解し説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
		各コマにおける授業予定	重心線と身体の構造②		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	歩行周期について理解し説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
		各コマにおける授業予定	歩行周期		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	リハビリテーション医学の内容を理解する。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
		各コマにおける授業予定	リハビリテーション医学の学習内容復習		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	これまでの学習内容を説明できる。	教科書 配布プリント	教科書の該当ページを通読しておくこと
		各コマにおける授業予定	まとめ		